

大北中だより



令和5年9月19日
大泉町立北中学校

全国学力・学習状況調査の結果

4月に3年生対象で実施した「全国学力・学習状況調査」の結果が文部科学省から届きましたので、本校の状況をお知らせします。

Ⅰ 学力について

(1) 平均正答率

教科	国語	数学	英語
結果	〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇〇

(2) 各教科の成果(○)と課題(△)

- ①国語 ○話の内容を捉え、知りたい情報に合わせて効果的に質問することができる
○観点を明確にして文章を比較し、表現の効果について考えることができる
△文脈に即して漢字を正しく書くことができる
△歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直して読むことができる
- ②数学 ○条件を変えた場合の成立の理由を、証明を振り返って読み取ることができる
○事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することができる
△問題場面における考察の対象を明確に捉えることができる
△累積度数の意味を理解している
- ③英語 ○社会的な話題について、短い文章の要点を捉えることができる
○情報を正確に聞き取ることができる
△「事実・情報を伝える」と「考えや意図を伝える」という言語の働きを理解し、事実と考えを区別して読むことができる

2 学習状況や学校、家庭、地域での生活について(生徒質問紙から)

- 授業で、各教科で学んだことを生かしながら自分の考えをまとめている
- 学習について、分かった点やよく分からなかった点を見直し、次の学習につなげている
- 国語の授業で、聞き手の立場に立って効果的な話し方を工夫している
- 総合的な学習の時間では、課題を立てて情報を整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいる
- 学級生活をより良くするために、学級で話し合い、互いの意見を生かして解決方法を決めている
- 将来の夢や目標を持っている
- 授業や学習以外で、英語を使う機会が十分にある
- 地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う
- 日本や住んでいる地域について、外国の人にもっと知ってもらいたいと思う
- △困りごとや不安がある時に、先生や大人にいつでも相談できる



3 今後の取組

- ・学習面においては、全体的な傾向だけでなく一人一人の学習状況に目を向け、得意な生徒は活用力や応用力を伸ばす指導を、苦手な生徒は基礎基本を定着させる指導など、個を伸ばす指導の工夫・改善を進めます。
- ・生活面においては、生徒の困りごとや不安に寄り添う指導や、学校全体での組織的な相談・支援体制の充実に努めます。